

# りちママのほりのおはなし

お母さんと子どもが笑顔になれる小見はり

## ニュースレターが 不定期発行になります！

皆さまご無沙汰しています！

寒暖差の激しい今年の秋冬、みなさま体調崩しておられませんか？  
お知らせです。毎月発行していたニュースレターですが、今後不定期に発行していくこととなります。毎月楽しみにして下さっていたお母さんもおられたかな（いてくれたら嬉しいな）？「読みました！」とか「楽しみにしています」という励ましのお言葉が嬉しくて毎月作成していましたが、色々続けることが難しくなってきたのも事実。ニュースレターは続けていきますが、不定期になること、お許してくださいね。

vol.46

2024/1

りち鍼灸院  
おかざき みえ

050-1247-4006

## アンパンマンとバイキンマン



「アンパンマンとバイキンマン、ママはどっちが正義だと思う？」

突然息子からこう聞かれました。どうも給食の時間にアンパンマンマーチが放送で流れて友達とそういう話になって、軽い気持ちで聞いたことがクラスで物議をかもし、授業でするようになったというのです。

先生も面白い授業をするんだなあ。

「そりゃあアンパンマンでしょ」とりちママ。

アンパンマンはお腹を空かせている人がいれば顔を差し出し、バイキンマンからみんなを守っているもの。

「じゃあバイキンマンのこと、どう思う？」

そうねー、バイキンマンは勝手よね。食べたくなったら奪うし嘘つくし、なんか兵器を造ってアンパンマンを攻撃してくるし。

・・・あれ？なんかバイキンマンって人間っぽい。

「そう！バイキンマンは人間みたいやねん。ドキンちゃんを絶対守るし絶対あきらめない。バイキンマンも正義やと思わへん？」

仲間想いで絶対あきらめない・・・なんか正義というよりめっちゃカッコイイな、バイキンマンって。

あれ？あれあれ？

りちママ、この歳になるまでなんだか大切なことを忘れていたような。

## りちママ

フツーに学生して、フツーに就職して、フツーに結婚して。  
産まれた子どもが障がい児でフツーじゃなくなって。  
鍼灸師になるため学校に入りなおしました。

お母さんと子どもを笑顔にする鍼灸治療をしています。

## 悪者イメージのバイキンマンは実は・・・

そう考えると、バイキンマンは正義ではないけれどとても憧れの存在のように見えてきました。

大きな野望があり、目標達成のための研究開発を怠らず、失敗してもめげない。なんなら日々努力もしています。そして仲間を裏切らないし仲間思いでもある。

そんな姿、めっちゃ憧れるなあ！ドキンちゃんやコキンちゃんがバイキンマンから離れないのも、ホラーマンがアンパンマンとの間を行き来しているのも、バイキンマンになにかした魅力があつてのことではないでしょうか。

バイキンマンのかまってちゃん気質で素直に人の輪に入れないのも可愛らしい。変装なんかせずにみんなの輪に入っていったらいいのになー。

でもさ、彼の仲間を守り仲間のために行動する優しさも正義なんじゃないの？

## そもそも正義って何なんだろう？

「人間の社会的関係において実現されるべき究極的な価値。」

「正義は人間の対他関係の規律に関わる法的な価値を指す。」

というのが辞典にある正義です。

アリストテレスも正義をこう定義しています。



「他人に対する関係において発揮される「徳」であり、他人のための善である。」

「正しい行為をし、正しいことを望む状態のこと。」

つまり正義を望むのは他者であり、正しいという定義も他者が決めたことだっていうこと。

ってことはバイキンマンも正義じゃない？

だってドキンちゃんの立場から見たら正しい行為をしている訳だし。けれどアンパンマンはみんなが他者と生きていく上で決めたルール（法）のひとつに倣って行動しているから正義として見られている。そしたらバイキンマンの自己中心的な正義は正義にならないってことかしら？

なんかもうどっちも正義やん。

## 何故戦争が起こるのか？

世界各地で起こっている戦争に、この正義の定義が当てはまるのでは？と思いました。

それぞれの国が「私たちが正しい＝正義だ」と思っているから収束の目途が立たない。

---

りちママ家は4人家族です！

---

パパ：会社員  
ぶちジャイアン

りち：支援学校小学部6年生  
とうとう最終学年です！

せんた：小学校4年生  
食べ盛り。  
ひと回り大きくなって  
きています

正義の女神テミス  
平等（天秤）で公平（目隠し）、剣  
は権威を表しています。

戦争を英語で言うと「war」。「We are Right」の頭文字を配置したとも読めるそうです。正義によって戦争をするということは「対立するやつらは悪だ」「だから懲らしめる」という論理。



自分が正義と  
思ったとき、  
人間はどれだけでも  
残酷になれる

アリストテレスの時代と比べると、すべてが発展していて文化も風習も変わっているだろうに、いまだにこの考え方が変わらないのは何故なんだろう？人が生き物である以上、力を行使する行為が必要だからなのか、他の生き物と違い高度な知恵を持つために「正義」という言葉の下、力を行使することが自己肯定感を上げるからなのか。そう考えると正義って実は怖いですよ。

ふせいきよじゃ

## 扶正去邪という考え

東洋医学に扶正去邪という治療法則があります。病状の基本は正気と邪気の戦いであると考えます。

扶正去邪の「扶正」は正気の働きを助けるもので、「去邪」は病気の原因の邪を除去する、というものです。これは明らかに邪気が悪者で、正気を鍼灸治療で助けるというものです（正義の定義にあった「法」ですもんね）が、先ほどのアンパンマン論争で言うところの、果たして邪気も本当に悪者なのか？とりちママは考えちゃいます。

例えばこの季節、寒邪が身体の中に入って悪さをします。カゼをひいたり四肢の冷えや関節の痛み、下痢などを引き起こしたりします。確かに悪いことばかりですが、寒邪は首筋や背中から侵入するので、その部分を守っておけば侵入することはないんですよ。

もしあなたがカゼをひいたり四肢に冷えや痛みを感じているならば、それは守るべき対策を怠っているということ。これは寒邪からの「気つけや〜」「頑張りすぎやで〜」のあなたのことを想ってのやさし〜いサインなのではないでしょうか？

ああ、そうね。じゃあちょっとゆっくり休むわ。邪気さん、教えてくれてありがとー。

## やなせたかしさんの想い



「本当の正義の味方は、戦うより先に、飢える子どもにパンを分け与えて助ける人だろうと。そんなヒーローを作ろうと思った。」やなせたかしさんはこうアンパンマンの誕生秘話を語っています。そしてこうも言っています。

「正義とは実は簡単なことなのです。困っている人を助けること。ひもじい思いをしている人に、パンのひと切れを差し出す行為を「正義」と呼ぶのです。」

人を思いやることを正義だと説く彼の作品は、一貫して思いやる心が表現されています。学生を対象にした「見知らぬ他人のことを思いやることができるのか？」という世界31か国で比較した実験があります。その結果は日本が一位。文化的な違いが示された結果でもあるのでまだまだ研究の余地があると指摘されてはいますが、日本が一位である要因のひとつに小さな頃からアンパンマンで学んできた、ということもあるかもしれませんね。やなせさんの正義に対する考え方は素晴らしい！これからも、ずっとやなせイズムが受け継がれていきますよう。

## 今年もよろしくお祈いします

昨年はりちママのニュースレターとともに小児はりを受けてくださったたりお母さんの不調を診させていただいたり、本当に本当にお世話になりました。

また、ヨガとお灸やお灸教室、麴の会やお味噌の会など、たくさんのワークショップにご参加いただき本当にありがとうございました。

今年もたくさんの親子と関わるができるよう精進していきたいと思ひます！よろしくお祈いします！！

